

# きたひろサービスネット通信

発行者 北広島市介護サービス連絡協議会 会長 三木 千晶  
事務局 〒061-1274 北広島市輪厚 704-16 エスポワール北広島内、島谷清張  
電話：011-376-3911 / FAX：011-377-5621  
Mail：kitahiroshakyo@rose.ocn.ne.jp (広報部会 風間)  
：social@shojinkai.or.jp (広報部会 佐藤)

**開催が迫ってます。至急回覧下さい。**

## ★★ 公開講座のお知らせ ★★

今回、認知症の高齢者が食べることに支障をきたしている事例について、介護職、看護職、リハ食、歯科医師等の多職種が集まり、どう連携し支援したらよいかをさまざまな視点から学びます。

市内初めての講座内容です。たくさんのご参加お待ちしております。

- ◆日 時： 3月24日(木) 18:30~20:00
- ◆場 所： 北広島市ふれあい学習センター 夢プラザ
- ◆講座名： 『認知症の高齢者の食べる喜びを多職種の連携で支援しよう』
- ◆講 師： 北海道保健福祉部健康安全局地域保健課  
医療参事 佐々木 健 氏
- ◆参加費： 無料
- ◆申込み： 事業所毎に取りまとめ、3月22日(火)までFAXにて申込んで下さい。

※申込み方法等詳細につきましては、2ページ以降の添付資料を参照下さい。

# 「認知症高齢者の食べる喜びを多職種 の連携で支援しよう！」

- と き 平成28年3月24日（木）  
18：30～20：00
- ところ 北広島市ふれあい学習センター  
北広島市大曲 370-2

認知症の人は、認知機能の低下の影響により「自ら食べ始めることができない」「途中で食べることを止める」「一口量を適量すくえない」など、食べることに支障をきたす頻度が高くなります。また、食事介助しても「なかなか食べない」「食物を口の中にため込む」といった場面に遭遇することも少なくないと思います。

今回、北広島市内の介護施設において、上記のように認知症の人が食べることに支障をきたしている事例について、介護職、看護職、リハ職、歯科医師等の多職種が集まりカンファレンスを実施することにより、さまざまな視点から観察、アセスメントを行いながら対応策を検討し実行したところ、一定の成果が得られました。

そこで、この取組を行うことになった背景や経緯、具体的な実施内容、今後の展望等について、2年間の取組を本事業の仕掛け人兼コーディネーターである北海道保健福祉部 医療参事（歯科医師）の佐々木 健 氏からサービスネット会員へ発信させていただくこととなりました。季節柄、お忙しい事と存じますが、多くの参加をお待ちしております。

講 師 ■ 北海道保健福祉部健康安全局地域保健課  
医療参事 佐々木 健 氏

参加費 無 料

申込み 事業所ごとにお取りまとめの上、別紙にてFAXで  
お申し込み下さい。

締め切り 平成28年3月22日（火）

主 催 日本認知症グループホーム協会北海道支部、  
北広島市介護サービス連絡協議会  
共 催 北広島市、北広島市社会福祉協議会

介護老人保健施設エスパワー北広島 行

FAX 011-377-5621

『認知症高齢者の食べる喜びを

多職種連携で支援しよう！』

参加申込書

事業所名	
------	--

参加者氏名	

平成28年3月22日（火）までにお申し込み下さい